

禅学関係雑誌論文目録 (1990年)

著者	論文名	雑誌名	巻-号	発行 月
〔思想〕				
秋月 龍 珉	盤珪禅 —「不生の仏心」を生きる—	季刊『仏教』	10	1
秋山 さと子	ユングと『十牛図』	季刊『仏教』	10	1
東 隆 眞	道元の身心脱落体験を解説する	季刊『仏教』	10	1
東 隆 眞	試論『正法眼蔵』における仏道の 体系(1)	駒沢女子短期大学研究 紀要	23	3
新井 勝 龍	道元禅師と偏正五位	印度学仏教学研究	39-1	12
有 福 孝 岳	道元の「梅花讚」に惟う—梅花に みる「時節因縁」の実相と曹洞禅 の真諦—	日本及日本人	1598	4
栗 谷 良 道	『正法眼蔵』と『正法眼蔵聴書』 (3)—遍界の解釈について—	曹洞宗宗学研究所紀要	3	3
栗 谷 良 道	『正法眼蔵』における山河大地に ついて	宗学研究	32	3
栗 谷 良 道	『正法眼蔵』における牆壁瓦礫に ついて	愛知学院大学禅研究 所紀要	18・19	3
栗 谷 良 道	正法眼蔵における尽の思想(3)	曹洞宗研究員研究紀要	21	12
池田 晶 子	禅についての禅的考察	季刊『仏教』	10	1
池田 魯 参	『宝慶記』(大東出版社)刊行に因 み確認すべき二、三の課題	宗学研究	32	3
石井 清 純	道元禅師の「弘法救生の心」につ いて	宗学研究	32	3
石井 誠 士	ポストモダンの思惟	禅文化研究所紀要	16	5
石川 力 山	道元の《女身不成仏論》について —十二巻本『正法眼蔵』の性格を めぐる覚書—	駒沢大学禅研究所年 報	創刊	3
石島 尚 雄	道元禅師と天台論義	宗学研究	32	3
入 矢 義 高	南泉斬猫私解	禅文化	136	4
上 田 閑 照	機縁	季刊『仏教』	10	1
尾崎 正 善	還債 —その用例と解釈について—	駒沢大学大学院仏教学 研究会年報	23	2
大西 晴 隆	王陽明と禅	陽明学	2	
沖本 克 己	修行ということ	季刊『仏教』	10	1
況本 克 己	臨濟禅をめぐる断想(2~5)	禅文化	135~138	1~10
沖本 克 己	南泉斬猫	花園大学研究紀要	21	3
笠井 貞	道元禅師の慈悲観—聖ベルナルド ウスとの比較—	宗学研究	32	3
金子 和 弘	『瑩山清規』と道元禅	宗学研究	32	3
金子 和 弘	道元禅師と十六条戒	曹洞宗宗学研究所紀要	3	3

川村永子	真実在の探求—「種の論理」と「場所の論理」をめぐって—	禅文化研究所紀要	16	5
川村昭光	深信因果と修証義	宗学研究	52	3
韓京洙	永明延寿の思想	大正大学大学院研究紀要	13	
木村岱隆	『正伝の仏法』—大陽・投子代付問題についての道元禪師・瑩山禪師に於ける嗣法観—	駒沢大学大学院仏教学研究会年報	23	2
木村岱隆	六十卷本「三時業」と十二卷本「三時業」の説示差異について	宗学研究	32	3
工藤英勝	曹洞宗と国家—一両祖号に関連して—	宗学研究	32	3
熊本英人	『正法眼蔵』『看経』の看経	宗学研究	32	3
黒丸寛之	道元禪研究試論	駒沢大学禅研究所年報	創刊	3
小島岱山	『六祖壇経』と華嚴—敦煌本『六祖壇経』無相戒の思想と華嚴の性起思想—	禅学研究	68	3
小林圓照	禅録に見える身体観・生命観	日本仏教学会年報	55	5
佐々木章格	指月慧印における宗典類解釈	宗学研究	32	3
佐藤悦成	『正法眼蔵』『古鏡』考	印度学仏教学研究	38-2	3
佐藤俊晃	曹洞五位説と白山切紙	宗学研究	32	3
佐藤鍊太郎	李卓吾と紫柏達観の死をめぐって	山根幸夫教授退官記念明代史論叢		
志部憲一	天桂の形式的修行否定とその背景—在家成仏の可能性—	曹洞宗宗学研究所紀要	3	3
志部憲一	天桂伝尊の「五位逐位頌」解釈—天桂著『洞上五位弁的』の注釈書を中心として—	愛知学院大学禅研究所紀要	18・19	3
志部憲一	天桂系統における五位思想	曹洞宗研究員研究紀要	21	12
塩入良道	中国初期禅観思想における首楞嚴三昧について	印度学仏教学研究	38-2	3
島崎義孝	ゼン仏教の社会福祉活動	禅文化	136	4
島崎義孝	孤独と個人主義のはざま	禅文化	137	7
島崎義孝	異議申し立て—ゼン・カルチャーの時代的背景—	禅文化	138	10
下定雅弘	白居易詩における老荘と仏教—その『長慶集』から『後集』以後への変化について—	禅文化研究所紀要	16	5
須山長治	馬祖道一の禅思想—即心是仏を通して—	印度学仏教学研究	38-2	3
杉尾玄有	寛元元年以降の道元禪師の転進—正法眼蔵と法華経・序説—	宗学研究	32	3
鈴木哲雄	偈頌からみた「非」の考察	佐藤匡玄博士頌寿記念東洋学論集		
鈴木哲雄	『神会語録』引用経論を通して見た荷沢の思想	印度学仏教学研究	39-1	12
鈴木祐孝	天桂伝尊の研究	宗学研究	32	3
鈴木祐孝	天桂伝尊の研究	印度学仏教学研究	39-1	12

仙石景章	『永嘉集』の観心門	多田厚隆先生頌寿記念論集		
田中常憲	正法眼蔵仏性における作仏観	宗学研究	32	3
高橋正己	『正法眼蔵』における「誓願」の位置について	宗学研究	32	3
竹内良英	道元「三千威儀経」	哲学（広島哲学会）	42	
玉城康四郎	『眼蔵』における一つの変移	宗学研究	32	3
千坂彦峰	研究ノート「夢」について—五山僧の神秘体験考察導入試論—	聖和	27	3
辻口雄一郎	正法眼蔵における有と時(4)	宗学研究	32	3
角田泰隆	『正法眼蔵』の性格—その伝燈録的一面—	駒沢大学禅研究所年報	創刊	3
角田泰隆	『正法眼蔵』の性格（序説）	印度学仏教学研究	38-2	3
角田泰隆	『正法眼蔵』の性格—七十五巻本と十二巻本—	駒沢大学仏教学部研究紀要	48	3
角田泰隆	正法眼蔵研究メモ(二)	曹洞宗研究員研究紀要	21	12
常盤義伸	白隠慧鶴の「隻手音声」を『遠羅天釜』と『洞山五位頌』とに聞く	禅文化研究所紀要	16	5
中野優子	『玉耶経』の問題性	宗学研究	32	3
西村恵信	上向く「大拙」と下向く「寸心」	季刊『仏教』	10	1
長谷川昌弘	虎丘派の禅風	佐藤匡玄博士頌寿記念東洋学論集		
長谷部幽溪	明清仏教の性格を考える	愛知学院大学禅研究所紀要	18-19	3
袴谷憲昭	禅宗批判	駒沢大学禅研究所年報	創刊	3
袴谷憲昭	仏教における楽天的虚無主義の系譜	印度学仏教学研究	38-2	3
袴谷憲昭	『法華経』と本覚思想	駒沢大学仏教学部論集	21	10
袴谷憲昭	自然批判としての仏教	駒沢大学仏教学部論集	21	10
橋爪大三郎	禅の言説戦略	季刊『仏教』	10	1
原田弘道	日本の国際化と禅の精神	駒沢大学仏教学部論集	21	10
半田栄一	道元における表現と論理	比較思想研究	16	3
半田栄一	道元の論理について	印度学仏教学研究	38-2	3
平田精耕	白隠禅と現代	季刊『仏教』	10	1
古田紹欽	道元から白隠に及ぶ五百余年	大法輪	57-5	5
古田紹欽	自力と他力	印度学仏教学研究	39-1	12
正野泰周	「正法眼蔵」における大鑑慧能	季刊 日本思想史	36	
松田昭典	死と転生（別I）六祖壇経と西遊記	聖和	27	3
松本史朗	法華経と日本文化に関する私見	駒沢大学仏教学部論集	21	10
松本皓一	身心論—禅修行における心と身体—	季刊『仏教』	10	1
峯岸孝哉	『正法眼蔵』のデータベース化と問題の二、三	宗学研究	32	3

宮崎英行	『正法眼蔵』における「自己」についての一考察	宗学研究	32	3
務台孝尚	道元禪師における思想の変化	曹洞宗宗学研究所紀要	3	3
務台孝尚	道元禪師の思想的背景—『宝慶記』を手がかりとして—	宗学研究	32	3
務台孝尚	道元禪師の思想の一変移	印度学仏教学研究	39-1	12
村本詔司	青年久松真一の危機と西田幾多郎—心理学的考察	禅文化研究所紀要	16	5
目黒きよ	日本仏教における食の思想(2)—典座教訓を中心として—	印度学仏教学研究	39-1	12
守屋茂	道元禪師と叡山教学(2)—叡山教学を母胎とした道元禪師—	宗学研究	32	3
守屋茂	道元禪師と叡山教学(2)—叡山教学と道元の只管打坐—	叡山学院研究紀要	13	12
森本和夫	道元における言葉と神秘主義	比較思想研究	16	3
安田真乗	宗門に於ける縁起観	曹洞宗研究員研究紀要	21	12
山田邦男	西田幾多郎の経験—西田哲学の宗教的性格についての試論(その一)	禅文化研究所紀要	16	5
湯城吉信	契嵩の『非韻』	待兼山論叢(哲学篇)	24	
吉田道興	道元禪師と懷奘禪師との戒律観	宗学研究	32	3
吉野恵子	『正法眼蔵』における仏性について	宗学研究	32	3
渡部晃誠	『正法眼蔵』における境の解釈について	印度学仏教学研究	38-2	3

〔中国〕

阿部肇一	元初臨濟僧海雲寺印簡の活躍	駒沢文学	41	3
阿部肇一	五台山信仰と禅宗	駒沢大学文学部研究紀要	48	3
荒木見悟	明末仏教の性格	駒沢大学仏教学部論集	21	10
石井修道	袁州楊岐山をめぐる南州禅の動向	印度学仏教学研究	38-2	3
石井修道	滄仰宗の盛衰(4)	駒沢大学仏教学部論集	21	10
入矢義高	語録の言葉と文体	禅学研究	68	3
小川隆	翻訳 胡適『荷沢大師神会伝』(上)	駒沢大学禅研究所年報	創刊	3
尾崎正善	熊耳山呉坂の達摩塔について	中国仏蹟見聞記	10	8
尾崎正善	『神会語録』に関する一考察	駒沢大学仏教学部論集	21	10
尾崎正善	熊耳山と達摩の関係について—『歴代法宝記』の祖統説—	宗学研究	32	3
大松博典	『楞嚴経義疏注経』について	宗学研究	32	3
大塚秀高	白蛇伝と禅宗—杭州寧波間の文化交流について—	埼玉大学紀要	26	
近藤良一	唐代禅宗における仏殿の問題	藤田宏達博士還暦記念論集『印度哲学と仏教』		
佐々木章格	汝州風穴寺と風穴延昭	中国仏蹟見聞記	10	8

佐藤鍊太郎	『碧巖録』への文献学的アプローチ	印度哲学仏教学	5
里道徳雄	「六祖壇経」と道忠禅師解	大倉山論集	27 3
里道徳雄	高僧伝物語(1~3)	禅文化 136~138	4~10
椎名宏雄	金元代における汝州香山と曹洞宗	中国仏蹟見聞記	10 8
椎名宏雄	宋金元版禅籍逸書目録初稿	駒沢大学仏教学部論集	21 10
椎名宏雄	宋元版禅籍研究(10)一天目中峰広録・天如惟則語録一	印度学仏教学研究	39-1 12
須山長治	石頭から薬山へ	宗学研究	32 3
菅原昭英	江南禅林の日本志向一柴西『未来記』を手がかりに一	宗学研究	32 3
田上太秀	達磨神話と歴史性	季刊『仏教』	10 1
土屋明智	『大乘無生方便門』をめぐって	駒沢大学大学院仏教学研究會年報	23 2
土屋明智	初期禅宗における『大乘無生方便門』の役割	駒沢大学仏教学部論集	21 10
常盤義仲	白隠禅師『息耕録開筵普説』を読んで	松ヶ岡文庫研究紀要	4 3
永井政之	成都昭覚寺私考	中国仏蹟見聞記	10 8
永井政之	中国仏教成立の一側面一茶毘と木乃伊をめぐる試論一	駒沢大学仏教学部論集	21 10
長嶋孝行	『六祖壇経』の五本、七冊について(5)	宗教研究	283
長嶋孝行	惠能伝の発想の一考察	印度学仏教学研究	39-1 12
成河峰雄	禅林における僧堂・寝堂出入法と賓礼	佐藤匡玄博士頌寿記念東洋学論集	
成河峰雄	『禅苑清規』尊宿遷化の研究(一)一葬前一	禅学研究	68 3
成河峰雄	黄檗清規の喪葬儀礼一尊宿遷化の場合一	印度学仏教学研究	38-2 3
成河峰雄	禅林の喪葬における孝服について(1)	宗学研究	32 3
西口芳男	黄龍慧南の臨濟宗転向と潞潭懷澄一附論『宗門撫英集』の位置とその資料的価値一	禅文化研究所紀要	16 5
西脇常記	舍利信仰と僧傳におけるその敘述一慧洪『禅林僧寶傳』敘述の理解のために一	禅文化研究所紀要	16 5
野口善敬	東沢瀉『禅海翻瀾』(訳注)一上一	禅学研究	68 3
野口善敬	牧雲通門の『五論』をめぐって一明末清初僧諍覚書(二)一	宗学研究	32 3
野口善敬	遺民僧晦山戒頭について	禅文化研究所紀要	16 5
野沢佳美	明代南蔵本『古尊宿語録』について	禅学研究	68 3
長谷川昌弘	南宋禅宗史における虎丘派	仏教史学研究	33-1 7
長谷部幽溪	明末における沙弥の訓育について	佐藤匡玄博士頌寿記念東洋学論集	
林田芳雄	明末清初閩僧東渡攷	史窓	47
平田精耕	虚堂録を読む(13~14)	禅文化 135~136	1~4

平田 精 耕	大慧の書(翰集)を読む(1~2)	禅文化	137~138	7~10
柳田 聖 山	訓注「祖堂集」(4~7)	禅文化	135~138	1~10
吉田 道 興	天童寺世代考(4)	愛知学院大学禅研究 所紀要	18・19	3

〔朝鮮〕

中島 志 郎	新羅円光「世俗五戒」の思想的背景	禅文化研究所紀要	16	5
--------	------------------	----------	----	---

〔日本〕

東 郁 雄	坐禅用心記とその引用文献・外	宗学研究	32	3
安藤 嘉 則	『無盡集』をめぐる諸問題について	曹洞宗宗学研究所紀要	3	3
安藤 嘉 則	無盡集について	宗学研究	32	3
伊藤 秀 憲	『正法眼蔵抄』口語訳の試み —仏性(†)—	駒沢大学仏教学部論集	21	10
石井 修 道	道元参究 —現代における道元学の系譜—	季刊『仏教』	10	1
石井 清 純	乾坤院本「洗面」と洞雲寺本「洗面」について(1)	駒沢大学仏教学部研究 紀要	48	3
石井 清 純	『永平広録』巻一「興聖寺語録」 と『正法眼蔵』	駒沢大学仏教学部論集	21	10
石井 清 純	『典座教訓』と『知事清規』典座章	印度学仏教学研究	39-1	12
石川 力 山	中世曹洞宗切紙の分類試論(1)—室内(嗣法・三物・血脈)関係を中心として(補)—	駒沢大学仏教学部研究 紀要	48	3
石川 力 山	中世曹洞宗切紙の分類試論(1)—参話(宗旨・公案・口訣)関係を中心として(1)—	駒沢大学仏教学部論集	21	10
石島 尚 雄	永興詮慧と静明法印	曹洞宗宗学研究所紀要	3	3
石島 尚 雄	洞門より見たる静明に関する一考察	曹洞宗研究員研究紀要	21	12
市木 武 雄	「梅花無盡蔵注釈」	昭和学院短期大学紀要	26	
一色 英 樹	「人間万事塞翁が馬」と晦機禅師	国学院大学漢文学会会報	36	
入矢 義 高	五山の詩を読むために	新古典文学大系48『五山文学集』		
遠藤 廣 昭	禅僧の俗縁と移動 —全岩東純を事例として—	宗学研究	32	3
大河内 智子	建長寺僧籍帳(22~23)	鎌倉	63~64	5~10
大野 治	興国寺の末寺・塔頭	あかね	12	11
奥本 武 裕	近世仏教の歴史像 —大桑斉氏の「反論」によせて—	仏教史学研究	33-2	11
鏡島 元 隆	真字『正法眼蔵』をめぐる諸問題	松ヶ岡文庫研究紀要	4	3
鏡島 元 隆	続『永平広録』考	曹洞宗宗学研究所紀要	3	3
蔭木 英 雄	『翰林五鳳集』について —近世初期漢文学管見(3)—	相愛大学研究論集	37	

片山晴賢	無著道忠編纂の語録辞書について	駒沢短期大学研究紀要	18	3
片山正行	関山慧玄と高梨氏	須高	30	4
鎌倉古文書	鹿山公私諸般留帳(8~9)	鎌倉	63~64	5~10
河村孝道	新出資料・真字『正法眼蔵』の翻刻・紹介—永昌院本と松源院本について—	駒沢大学禅研究所年報	創刊	3
川口高風	天瑞円照に受戒した洞門僧	宗学研究	32	3
北島万次	豊臣政権の朝鮮侵略と五山僧	幕藩制国家と異域・異国	10	
熊谷忠興	良寛和尚の伝記に思う	宗学研究	32	3
熊本英人	『正法眼蔵』『発菩提心』と「発無上心」—『正法眼蔵』のことは研究覚え書(一)—	曹洞宗宗学研究所紀要	3	3
小山豊	興国寺略記	あかね	12	11
小山誉城	鎌倉期の由良荘と西行寺	あかね	12	11
小出潔	近世の興国寺と鷲峰復古運動	あかね	12	11
小林健彦	室町禅林における大名家在京雑掌の活動—相国寺大智院競秀軒の場合—	中央史学	13	3
佐藤悦成	尾張北部地域における曹洞禅の展開(Ⅱ)	宗学研究	32	3
佐藤秀孝	義介・義尹と入宋問題	宗学研究	32	3
佐藤秀孝	初期曹洞教団の関東進出—明全・詮慧と常陸佐竹氏—	駒沢大学禅研究所年報	創刊	3
佐藤秀孝	道元禅師の鎌倉行化とその周辺	駒沢大学仏教学部論集	21	10
佐藤秀孝	耕雲寺傑堂能勝伝について(2)	曹洞宗研究員研究紀要	21	12
佐藤昌史	宗門葬祭儀礼の変遷—亡僧葬法を中心として—	教化研修	33	3
佐野文翁	永平正法眼蔵開版助刻者菩提の法名について	宗学研究	32	3
志部憲一	天桂伝尊の著作について(2)	宗学研究	32	3
柴峰照和	今津文庫蔵『法金剛院雜記』所収「禅爾和尚涼煥傳草案」	禅学研究	68	3
鈴木省訓	訓註『誠拙禅師語録』その三	駒沢女子短期大学研究紀要	23	3
鈴木省訓	誠拙著『正法眼』について	宗学研究	32	3
鈴木省訓	駒沢大学図書館蔵『金屎集』について	印度学仏教学研究	39-1	12
竹貫元勝	黄檗宗の研究—末寺帳とそれにみる教団—	花園大学研究紀要	21	3
竹貫元勝	大明国師—七百年遠忌に因んで—	禅文化	136	4
竹内弘道	新出の禅林寺本『瑩山清規』について	宗学研究	32	3
竹内弘道	瑩山禅師伝の考察(一)—世寿五八歳説の出現をめぐる—	印度学仏教学研究	38-2	3
竹内道雄	日本禅宗史の研究—越後における中世禅宗教団の展開—	愛知学院大学禅研究所紀要	18・19	3
玉置芳男	興国寺の立地について	あかね	12	11

角田泰隆	『正法眼蔵』の成立に関する試論—六十巻本『正法眼蔵』について—	曹洞宗宗学研究所紀要	3	3
角田泰隆	『正法眼蔵』の成立に関する試論—七十五巻本『正法眼蔵』の編集について—	宗学研究	32	3
中世古祥道	道元禪師の御名について	宗学研究	32	3
中西かつみ	由良興国寺祠堂米(金)雑考	あかね	12	11
中尾良信	懐奘と義介	印度学仏教学研究	38-2	3
中尾良信	初期永平寺僧団の問題点	愛知学院大学禅研究所紀要	18-19	3
中尾良信	聖徳太子南嶽慧思後身説の変遷	花園大学研究紀要	21	3
中尾良信	達磨宗の展開について	禅学研究	68	3
中尾良信	道元禪師寂後の僧団	宗学研究	32	3
中尾良信	退耕行勇とその門流について	禅文化研究所紀要	16	5
西村恵信	鈴木大拙の原風景(2~5)	禅文化	135~138	1~10
西尾賢隆	元朝国信使寧一山考	日本歴史	509	10
野本覚成	『溪嵐拾葉集』「証不由他灌頂」の背景—禅宗批判—	印度学仏教学研究	39-1	12
袴谷憲昭	七十五巻本『正法眼蔵』編纂説考	宗学研究	32	3
原田弘道	総持寺五院塔頭伝法庵主大徹宗令の行実と思想	駒沢大学仏教学部研究紀要	48	3
原田弘道	日本中世における経済社会と禅宗(下)	仏教経済研究	19	5
原田正俊	放下僧・暮露にみる中世禅僧と民衆	ヒストリア	129	12
古田紹欽	性天禅旭の歴住妙心の入寺をめぐる	松ヶ岡文庫研究紀要	4	3
三淵美恵子	稻荷山淨妙禅寺略記	鎌倉	64	10
山本世紀	地方五山派寺院の成立と檀越	群馬県史研究	31	
吉田道興	内閣文庫所蔵の道元禪師伝(二種)に関して	印度学仏教学研究	38-2	3
渡辺三男	訂補・山頭火俳号考	駒沢国文	27	2

〔その他〕

石井修道	南陽と私—丹霞山と香巖寺—	中国仏蹟見聞記	10	8
岩井孝樹	道元の書『普勸坐禅儀』と書風の推移	仏教芸術	191	7
岩橋良樹	興国寺の仏像	あかね	12	11
海野マーク	ここに仏者あり—西谷啓治先生のこと—	季刊『仏教』	10	1
金子真也	『黄檗清規』中の唐音について—声母を中心に—	龍谷紀要	12-1	
金子和弘	中世禅林の信仰と美術—道元禪師の観音信仰を中心として—	印度学仏教学研究	38-2	3
栗田勇	日本人の原像—良寛さんの旅—	季刊『仏教』	10	1

見理文周	『修証義』と『舞姫』の百年	大法輪	57-10	10
後藤宏	興国寺所蔵の「賀茂葵かつら」について	あかね	12	11
小坂機融	清規の動向と展望（講演）	駒沢大学大学院仏教学研究会年報	23	2
小山豊	法灯国師跣跳画像の発見について	あかね	12	11
権藤南海子	「最後の旅へ」I—ジェルマン・ヌーボーと種田山頭火の場合—	明治大学教養論集（フランス文学）	226	3
田中恵	十四世紀院派仏師の造仏と林下禅—千葉円照寺釈迦三尊像と東光寺院広銘僧形坐像を中心に—	ミュージアム	469	4
高橋忠彦	唐詩にみる唐代の茶と仏教	東洋文化	70	
中山正和	大安心をサイエンスする	季刊『仏教』	10	1
中津芳太郎	興国寺と尺八	あかね	12	11
中島純司	真景の真実—雪舟筆「天橋立図」の成立について—	ミュージアム	472	7
西川節子	興国寺蔵「花山院殿染筆之和歌」	あかね	12	11
西村恵信	済家の風（講演）	愛知学院大学禅研究所紀要	18・19	3
西村恵信	東西靈性交流で学んだこと	大法輪	57-8	8
樋渡登	洞門抄物における「再吟」の性格	駒沢大学禅研究所年報	創刊	3
平井富雄	坐禅の脳生理学	季刊『仏教』	10	1
深瀬俊路	教化の一視点—高田道見の伝道観—	教化研修	33	3
宝積玄承	ヨーロッパ禅の試み	季刊『仏教』	10	1
宮島新一	吉川家所蔵伝雪舟筆天與清啓賛「湖亭春望図」について	ミュージアム	471	6
養老孟司	禅と身体—宗教の解剖学・七一—	季刊『仏教』	10	1
ロバート・ケ	禅のこころ 芭蕉のこころ	禅文化	136~137	4~07

〔書評〕

衣川賢次	入矢義高訳注『臨濟録』	花園大学研究紀要	21	3
柴田篤	陳垣撰野口善敬訳注『訳注 清初僧諱記—中国仏教の苦悩と士大夫たち』	中国哲学論集	16	
常盤義伸	西村恵信『私の十牛図』	花園大学研究紀要	21	3
中島志郎	西谷啓治監修・上田閑照編集『禅と哲学』	花園大学研究紀要	21	3
中尾良信	常盤義伸『白隠』	花園大学研究紀要	21	3
中尾良信	竹貫元勝著『日本禅宗史』	仏教史学研究	33-1	7
袴谷憲昭	柳田聖山著『未来からの禅』	駒沢大学仏教学部論集	21	10
福井文雅	袴谷憲昭『批判仏教』	正論	1990-8	